

## 第8回 市民の声を聴く会 提言に対する回答

### 福祉避難所や町内会館などの新たな避難所指定検討

(要旨)

町内会館の指定避難所指定について

千歳市防災訓練のビデオ放映について

(対応) 総務文教常任委員会で協議。

町内会館の指定避難所指定について

千歳市の町内会館の指定避難所指定についての考え方は「地域の人口や施設の収容可能人数などを踏まえ、地震や洪水などの災害に応じて指定避難所を指定し、長期保存食や非常用発電機、日用品など、備蓄品の計画的配備を進め、安全安心に避難できる施設の環境整備をしています。また、大規模な災害時には、指定避難所への市職員派遣や物資の供給など、効率的に避難者への支援を行うことが必要と考え、指定避難所への避難をお願いしています。しかしながら、大規模な災害においては、予期せぬ事象が発生することも想定されることから、避難に時間的余裕がない場合や移動に危険を要する場合などには、自らの命を守ることを第一にして、地域独自の計画やルールで定める町内会館等への一時的な避難も重要なことと考えています。また、新型コロナウイルス感染症対策として、指定避難所内で3密対策を行った場合、施設によっては収容能力を超えることも想定され、町内会館の安全や感染防止策が確認された場合には、一時的に滞在する避難場所として活用できると考えています。なお、町内会館は、地域独自の計画などにおける、一時的に滞在する避難場所であり、地域防災計画に避難所として位置付けすることは考えていませんが、町内会独自に一時的な避難場所として町内会館を位置付ける場合には、平時からの情報共有が必要と考えております」との回答が千歳市からありました。そのため町内会館を一時的な避難場所として位置付ける場合に於いては、市へ相談して下さい。

千歳市防災訓練のビデオ放映について

千歳市から、「今後の訓練時等に防災訓練映像を収録しHP等にアップし、多くの市民へ情報発信できる対応を検討していきます。」との回答をいただきました。